



R8.7.1 発行

暑さも日々増していき、本格的な夏がすぐそこまで来ているように感じます。園庭に設置した大型プールを見て「早くプールに入りたい！水遊びしたい！」と楽しみにしている子どもたちです。

友だちとの関わりが増えてきて、友だちと一緒に遊ぶ事の楽しさを知ってきた子どもたち。一緒に遊びを探したり、子どもたちなりに設定を考えて遊んでいる姿が多く見られるようになってきました。遊びの中での言葉使いや、関わり方を保育者もそばについて一緒に遊びながらその都度伝えています。なかなか自分から友だちを誘って遊ぶことが難しい子もありますが、保育者が仲立ちとなって遊びに参加できるように関わっています。また、友だちを認識し、興味を持ち始める時期に入ってきたこともあり友だち同士の距離感が近く、顔を近づけたり、抱き合う姿などが増えてきました。怪我やトラブルにつながることもあるので、遊びだけでなく日々の生活の中から場面に合わせた友だちとの距離感などを知らせています。

子どもたちの待ちに待ったプール遊びが本格的に始まります！水の中で体を動かすことを楽しむ中で、自分の身を守るためにも、「話を聞き、ルールを知る」ということが大切になります。ご家庭で公共のプールにお出かけする機会も出てくると思います。遊び始める前に、その場所のルールや約束を伝え、お子さんと一緒に確認してから遊び始めるようにしてみてください。けがや事故がないように楽しい夏を過ごしましょうね。



《今月のねらい》

- ・プール遊びのルールを知る。

《今月の活動》

- ・誕生会 ・避難訓練 ・体育指導 ・水遊び、プール ・製作など

お願い

プールが始まると新しい持ち物も増えます。洋服、水着以外にもバックやコップ等、記名がなかったり薄くなっているものがあるので、今一度ご確認ください。新しい持ち物になった際は「〇〇が新しくなったよ」等自分の物が分かるようにお子さんと確認をお願いします。

